

と謂ふべし。獨り電線のみは、伊犁、塔爾巴哈臺、喀什噶爾等の主要なる都府に通ずる有るも、通信甚だ緩漫なるを免れず。而して人若し北京を發して新疆省に到らんとするには、車馬等に由り西安を經る本道を進めば約五ヶ月、張家口を出で駱駝に依り蒙古の戈壁を通過せば約四ヶ月を要し、之を露國が塔思干或はセミバラテンスクまで汽車、汽船の便を假りて、迅速に國境に入り得るに較ふれば、其の遲速日を同ふして語るべからざるもの有り。故に直隸商人が北清若くは外國輸入の貨物を携へて新疆に入るも、到底露商と競争する能はず、其の販路は漸次其の蠶食する所と爲り、前節に述べし如き露商の繁榮を見るに至れり。

而して之が統治に任する清國の大小官憲は、支那人通有の利己心強く、大勢に通せず、甚しきは露人に結託して事を濟さんとするの風あり。其の一例を擧ぐれば喀什噶爾より西して露領に入るの境上に喀喇鐵列克達坂あり、海拔實に一萬二千零七十尺に達し、嶮難車輪を通せず、馱馬と雖も通行容易ならざるが故に、更に喀什噶爾より北して圖魯噶爾特達坂（海拔一萬二千尺）を經、露領なるオシ及納林斯廓に通ずる車道を開鑿せんとし、喀什噶爾道臺は露國領事と協議の上、其の改修費三萬兩を露

露國の資
に依り國
境道路の
改修の